



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 東芝テック株式会社

コード番号 6588 URL <http://www.toshibatec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 隆之

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 広報室長 (氏名) 水野 隆司 TEL 03-6830-9151

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	243,412	△8.1	6,443	ー	7,560	ー	4,310	ー
28年3月期第2四半期	264,757	3.3	122	△98.9	△1,679	ー	△73,604	ー

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △7,041百万円 (ー%) 28年3月期第2四半期 △72,870百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	15.69	15.67
28年3月期第2四半期	△268.04	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	251,645	63,036	20.9
28年3月期	281,615	70,359	20.4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 52,644百万円 28年3月期 57,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	ー	0.00	ー	0.00	0.00
29年3月期	ー	0.00	ー	ー	ー
29年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

現時点での期末配当の予想は行っていません。

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	490,000	△8.0	14,000	873.9	13,000	ー	5,000	ー	18.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	288,145,704株	28年3月期	288,145,704株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	13,439,511株	28年3月期	13,505,268株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	274,663,320株	28年3月期2Q	274,604,148株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 決算概要の推移	11
(2) 報告セグメント情報の推移	12
(3) 仕向地別売上高の推移	13
(4) 海外生産高比率の推移	13
(5) 資源投入の推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国及び欧州では景気は緩やかに回復し、アジアでは景気は総じて底堅く推移いたしました。また、日本経済は、輸出や設備投資が伸び悩み、個人消費も力強さを欠いたことから、本格的な景気回復には至りませんでした。

このような状況下で、当社グループは「グローバル・ワンストップ・ソリューション企業」を目指し、「グローバルリテール事業の成長」、「ソリューション・サービス事業拡大」及び「原価低減加速、生産性向上による安定収益体制の構築」に鋭意努めてまいりました。

売上高につきましては、為替の影響などにより、2,434億12百万円（前年同期比8%減）となりました。一方、損益につきましては、為替による減益要因がありましたが、国内市場向けPOSシステムの増収による粗利増加、グローバルコマースソリューション事業における償却費の減少並びに販売費及び一般管理費の減少の影響などにより、営業利益は64億43百万円（前年同期比63億21百万円増）となり、営業外収益（為替差益）を計上したことなどから、経常利益は75億60百万円（前年同期は16億79百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は43億10百万円（前年同期は736億4百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、当事業年度の間配当につきましては、資本の状況に鑑み、本年5月20日に公表したとおり、無配とさせていただきます。株主の皆様におかれましては、何卒ご了承賜りたいと存じます。また、当事業年度の期末配当につきましては、業績推移、将来の投資計画を見極めた上で、別途決定したいと存じます。

当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの状況は、次のとおりであります。

(リテールソリューション事業)

国内及び海外市場向けPOSシステム、国内市場向け複合機及び国内市場向けオートIDシステム並びにその関連商品などを取り扱っているリテールソリューション事業は、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、マーケットニーズにマッチした新商品の開発、主力・注力商品の拡販、エリア・マーケティングの推進、コスト競争力強化による収益体質向上などに鋭意注力いたしました。

国内市場向けPOSシステムは、量販店、専門店及び飲食店向けPOSシステムを中心に販売が好調であったことから、売上は増加いたしました。

海外市場向けPOSシステムは、為替の影響などから売上は減少しましたが、為替の影響を除けば前年同期並みで推移いたしました。

国内市場向け複合機は、販売台数が減少したことなどにより、売上は減少いたしました。

国内市場向けオートIDシステムは、物流業向けを始めポータブルプリンタの販売台数が伸長したことなどから、売上は増加いたしました。

この結果、リテールソリューション事業の売上高は、1,571億25百万円（前年同期比1%減）となりました。一方、同事業の営業利益は、国内市場向けPOSシステムの増収による粗利増加、グローバルコマースソリューション事業における償却費の減少並びに販売費及び一般管理費減少の影響などにより43億52百万円（前年同期は64億60百万円の営業損失）となりました。

(プリンティングソリューション事業)

海外市場向け複合機、海外市場向けオートIDシステム及びその関連商品並びに国内及び海外市場向けインクジェットなどを取り扱っているプリンティングソリューション事業は、競合他社との価格競争激化が続く厳しい事業環境の中で、戦略商品の拡販、パーティカル市場と新規事業領域の開拓及びアライアンス戦略の推進による拡販などに鋭意注力いたしました。

海外市場向け複合機は、戦略商品の拡販などに注力したものの、競合他社との競争激化や為替の影響などにより、売上は減少いたしました。

海外市場向けオートIDシステムは、米州で前連結会計年度に大口物件が集中した反動や為替の影響などにより、売上は減少いたしました。

インクジェットは、国内及びアジア顧客向け販売が増加したことから、売上は増加いたしました。

この結果、プリンティングソリューション事業の売上高は、924億2百万円（前年同期比18%減）となりました。また、同事業の営業利益は、減収、販売費及び一般管理費増加の影響などにより20億90百万円（前年同期比68%減）となりました。

(注) オートIDシステムとは、ハード・ソフトを含む機器により、自動的にバーコード、ICタグなどのデータを取り込み、内容を識別・管理するシステムをいいます。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ299億70百万円減少し、2,516億45百万円となりました。これは主に流動資産の「現金及び預金」が105億31百万円増加しましたが、「受取手形及び売掛金」が165億78百万円、「商品及び製品」が34億94百万円、「その他」が121億39百万円、有形固定資産が18億25百万円、無形固定資産の「のれん」が18億15百万円、投資その他の資産の「その他」が32億53百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ226億47百万円減少し、1,886億9百万円となりました。これは主に流動負債の「支払手形及び買掛金」が100億54百万円、「短期借入金」が22億23百万円、「その他」が43億95百万円、固定負債の「その他」が32億99百万円減少したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ73億22百万円減少し、630億36百万円となりました。これは主に「利益剰余金」が親会社株主に帰属する四半期純利益により43億10百万円増加しましたが、「為替換算調整勘定」が87億15百万円、「非支配株主持分」が25億91百万円減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動については、税金等調整前四半期純利益が67億76百万円、減価償却費が79億15百万円、売上債権の減少が87億1百万円となったことなどから、240億45百万円の収入（前年同期は102億21百万円の支出）となりました。

投資活動については、有形固定資産並びに無形固定資産の取得による支出などにより、39億22百万円の支出（前年同期は86億17百万円の支出）となりました。

これによりフリー・キャッシュ・フローは201億22百万円の収入（前年同期は188億38百万円の支出）となりました。

財務活動については、主に短期借入金が増加したことなどにより37億84百万円の支出（前年同期は185億16百万円の収入）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の当社グループの資金（四半期連結キャッシュ・フロー計算書の「現金及び現金同等物」）残高は、前連結会計年度末と比べ101億3百万円増加し327億64百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結業績につきましては、為替による減収減益要因がありましたが、国内リテールソリューション事業の増収による粗利増加、グローバルコマースソリューション事業の販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は前回予想に比べ改善いたしました。また、営業外収益（為替差益）を計上したことなどから、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降の想定為替レートを1米ドル100円、1ユーロ110円（前回予想時は、1米ドル110円、1ユーロ125円^(注)）に変更したことなどから、売上高は下方修正し、営業利益は前回予想を据え置きましたが、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、第2四半期連結累計期間の状況に鑑み、上方修正いたしました。

(注) 平成28年8月30日に公表した「中期経営計画(2016～2018年度)について」において、為替レートを1米ドル110円、1ユーロ120円に変更しております。

<平成29年3月期通期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の連結業績予想>

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	520,000	14,000	10,000	500	1.82
今回修正予想 (B)	490,000	14,000	13,000	5,000	18.20
増減額 (B-A)	△ 30,000	0	3,000	4,500	
増減率 (%)	△ 5.8	0.0	30.0	900.0	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	532,818	1,601	△ 2,298	△ 103,449	△ 376.69

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,217	32,748
受取手形及び売掛金	76,470	59,892
商品及び製品	38,468	34,974
仕掛品	1,960	1,801
原材料及び貯蔵品	6,428	5,547
その他	51,922	39,783
貸倒引当金	△2,774	△2,579
流動資産合計	194,694	172,168
固定資産		
有形固定資産	31,345	29,520
無形固定資産		
のれん	8,633	6,818
その他	8,307	7,791
無形固定資産合計	16,940	14,609
投資その他の資産		
その他	38,637	35,384
貸倒引当金	△61	△74
投資その他の資産合計	38,576	35,310
固定資産合計	86,862	79,440
繰延資産	59	36
資産合計	281,615	251,645

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	71,175	61,121
短期借入金	3,407	1,184
未払金	29,557	28,471
未払法人税等	3,643	3,156
その他	50,819	46,424
流動負債合計	158,604	140,359
固定負債		
退職給付に係る負債	38,687	37,583
その他	13,965	10,666
固定負債合計	52,652	48,249
負債合計	211,256	188,609
純資産の部		
株主資本		
資本金	39,970	39,970
資本剰余金	52,970	52,981
利益剰余金	△41,006	△36,696
自己株式	△5,523	△5,496
株主資本合計	46,411	50,760
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,476	1,309
繰延ヘッジ損益	71	△1
為替換算調整勘定	11,740	3,024
最小年金負債調整額	△461	△500
退職給付に係る調整累計額	△1,857	△1,948
その他の包括利益累計額合計	10,969	1,884
新株予約権	116	120
非支配株主持分	12,862	10,270
純資産合計	70,359	63,036
負債純資産合計	281,615	251,645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	264,757	243,412
売上原価	152,257	141,372
売上総利益	112,500	102,039
販売費及び一般管理費	112,378	95,596
営業利益	122	6,443
営業外収益		
受取利息	285	134
受取配当金	64	66
為替差益	413	2,004
その他	225	212
営業外収益合計	988	2,418
営業外費用		
支払利息	407	336
固定資産除売却損	103	58
デリバティブ評価損	987	155
その他	1,291	751
営業外費用合計	2,790	1,301
経常利益又は経常損失(△)	△1,679	7,560
特別損失		
減損損失	66,246	—
事業構造改革費用	626	783
事業譲渡損	290	—
特別損失合計	67,163	783
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△68,843	6,776
法人税等	3,966	3,359
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72,809	3,416
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	795	△894
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△73,604	4,310

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△72,809	3,416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	68	△168
繰延ヘッジ損益	△0	△72
為替換算調整勘定	△441	△10,100
最小年金負債調整額	△1	△27
退職給付に係る調整額	313	△89
その他の包括利益合計	△61	△10,458
四半期包括利益	△72,870	△7,041
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△73,440	△4,774
非支配株主に係る四半期包括利益	570	△2,267

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△68,843	6,776
減価償却費	10,133	7,915
減損損失	66,246	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△150	224
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	377	△91
受取利息及び受取配当金	△349	△200
支払利息	407	336
有形固定資産除売却損益(△は益)	103	58
事業構造改革費用	626	783
事業譲渡損益(△は益)	290	—
売上債権の増減額(△は増加)	5,375	8,701
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,890	1,088
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,755	△1,984
その他	△1,577	3,094
小計	△6,006	26,702
利息及び配当金の受取額	295	184
利息の支払額	△356	△381
法人税等の支払額	△4,153	△2,459
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,221	24,045
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,765	△2,916
有形固定資産の売却による収入	531	69
無形固定資産の取得による支出	△1,685	△1,090
事業譲渡による収入	600	—
投資有価証券の取得による支出	△12	△7
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△1,091	△6
長期貸付けによる支出	△3	△21
長期貸付金の回収による収入	8	5
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△1,279	—
その他	81	45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,617	△3,922
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	22,792	△2,072
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,488	△1,421
自己株式の取得による支出	△12	△3
配当金の支払額	△1,921	△2
非支配株主への配当金の支払額	△895	△323
その他	42	39
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,516	△3,784
現金及び現金同等物に係る換算差額	49	△6,234
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△272	10,103
現金及び現金同等物の期首残高	54,964	22,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,692	32,764

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	プリンティング ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	156,964	107,793	264,757	—	264,757
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,140	5,038	6,179	△6,179	—
計	158,104	112,832	270,937	△6,179	264,757
セグメント利益又は 損失(△)	△6,460	6,582	122	—	122

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

(固定資産に係る重要な減損損失)

「リテールソリューション事業」セグメントにおいて、東芝グローバルコマースソリューション・ホールディングス株式会社及びその子会社に係るのれんを含む固定資産について減損損失657億81百万円を特別損失に計上いたしました。

平成24年8月の買収後、買収したグローバルコマースソリューション事業の成長及びシナジーの創出に鋭意注力してまいりましたが、本年10月に入り、主要顧客の投資抑制傾向が顕著になることが判明し、需要の先行きに不透明感が増してきました。このような状況を踏まえて、新オペレーションシステムの立ち上げ時期及びコストを含む中期的な事業計画を保守的に見直し、減損テストを実施した結果、上記損失を計上いたしました。

また、「プリンティングソリューション事業」セグメントにおいて、不動産売買契約締結に伴い、不動産鑑定士による三福工場の鑑定評価を行った結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失4億65百万円を特別損失に計上いたしました。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	プリンティング ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	155,743	87,668	243,412	—	243,412
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,381	4,734	6,115	△6,115	—
計	157,125	92,402	249,528	△6,115	243,412
セグメント利益	4,352	2,090	6,443	—	6,443

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

4. 補足情報

(1) 決算概要の推移

[連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期 予想
売上高	256,398	264,757	243,412	524,577	532,818	490,000
前同期比/前期比	106%	103%	92%	105%	102%	92%
営業利益	11,016	122	6,443	17,062	1,601	14,000
前同期比/前期比	110%	1%	—	69%	9%	874%
経常利益又は 経常損失(△)	8,949	△1,679	7,560	10,391	△2,298	13,000
前同期比/前期比	95%	—	—	50%	—	—
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損失 (△)	4,513	△73,604	4,310	△1,149	△103,449	5,000
前同期比/前期比	121%	—	—	—	—	—
1株当たり四半期 (当期)純利益(円) 又は1株当たり四半期 (当期)純損失(△)	16.44	△268.04	15.69	△4.18	△376.69	18.20
連結子会社数(社)	89	88	85	86	86	未定
平均レート(US\$)(円)	102.52	121.76	107.29	109.16	120.77	104.00
平均レート(EUR)(円)	139.10	134.55	120.05	139.43	132.74	115.00

(2) 報告セグメント情報の推移

[連結売上高]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期	平成29年3月期 予想
リテールソリューション事業	158,104	157,125	324,809	314,000
前同期比/前期比	98%	99%	100%	97%
プリンティングソリューション事業	112,832	92,402	220,174	189,000
前同期比/前期比	111%	82%	103%	86%
小計	270,937	249,528	544,984	503,000
消去	△ 6,179	△ 6,115	△ 12,166	△ 13,000
合計	264,757	243,412	532,818	490,000
前同期比/前期比	103%	92%	102%	92%

[連結営業利益又は営業損失(△)]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期	平成29年3月期 予想
リテールソリューション事業	△ 6,460	4,352	△ 11,480	8,500
営業利益率	△4.1%	2.8%	△3.5%	2.7%
プリンティングソリューション事業	6,582	2,090	13,082	5,500
営業利益率	5.8%	2.3%	5.9%	2.9%
合計	122	6,443	1,601	14,000
営業利益率	0.0%	2.6%	0.3%	2.9%

(3) 仕向地別売上高の推移
[仕向地別売上高/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期	平成28年3月期
日本	102,162	96,652	102,619	208,353	200,493
連結売上高に占める割合	40%	37%	42%	40%	38%
米州	76,412	83,750	71,104	162,522	168,098
連結売上高に占める割合	30%	32%	29%	31%	32%
欧州	53,488	55,508	47,305	106,244	111,865
連結売上高に占める割合	21%	21%	20%	20%	21%
その他	24,333	28,845	22,383	47,457	52,360
連結売上高に占める割合	9%	10%	9%	9%	9%
合計	256,398	264,757	243,412	524,577	532,818
連結売上高に占める割合	100%	100%	100%	100%	100%

(4) 海外生産高比率の推移
[海外生産高比率/連結]

摘 要	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期	平成28年3月期
海外比率	77%	79%	77%	77%	79%

(5) 資源投入の推移

[設備投資額(有形固定資産)/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期 予想
連結	2,909	5,765	2,916	6,803	8,724	8,500
前同期比/前期比	90%	198%	51%	92%	128%	97%

[研究開発費/連結]

(金額単位：百万円)

摘 要	平成27年3月期 第2四半期 (累計)	平成28年3月期 第2四半期 (累計)	平成29年3月期 第2四半期 (累計)	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期 予想
連結	13,114	15,130	14,649	25,626	27,584	30,000
売上高比	5.1%	5.7%	6.0%	4.9%	5.2%	6.1%
前同期比/前期比	104%	115%	97%	102%	108%	109%

[期末在籍人員/連結]

摘 要	平成27年3月期 第2四半期	平成28年3月期 第2四半期	平成29年3月期 第2四半期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期 予想
連結 (人)	20,395	21,438	20,729	20,580	21,102	20,700
前同期比/前期比 (人)	151	1,043	△ 709	288	522	△ 402